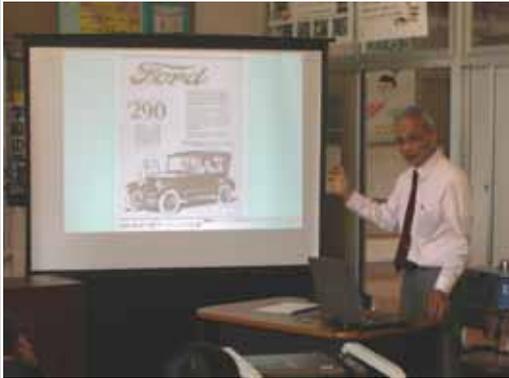


「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	山田 耕二 先生 (自動車の達人)
実施校	新城市立庭野小学校
実施日	平成20年10月7日(火曜日)
実施学級	5年(8人)
授業の実際	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">【自動車の歴史について話す達人】 【フォード・モデルTの实物を前に】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 担任による達人の紹介。自動車の達人であることを話す。 2 達人による「自動車の歴史」についての話を聞く。 (パワーポイントとビデオを使って) <ul style="list-style-type: none"> ・100年前の世の中の様子を知る・・・自動車が開発された経緯を紹介 ・ヘンリー・フォードの業績・・・移動の自由をもたらした 3 アメリカでどれくらいの車が走っていたかを知る。(ビデオで) <ul style="list-style-type: none"> ・舗装されていない道を走っている自動車の様子を見る 4 实物に触れてみる。 <ul style="list-style-type: none"> ・フォード・モデルTの説明をうける ・実際に乗車させていただき、乗り心地を体験する 5 達人に質問する。 <ul style="list-style-type: none"> ・フォード・モデルTのエンジンのかけ方は？ ・ブレーキやアクセルは？ 6 まとめをする。(記入用紙にまとめる)
児童の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・100年前の車と今の車を比べると全然違うところがいっぱい見つかりました。特にエンジンは全然違いました。それと、タイヤも馬車のタイヤの幅に合わせていることを聞いて工夫されているんだなあと思いました。ソファの下にあった燃料タンクには驚きました。 ・見た感じではランプの数が少なくて天井がなかった。オープンカーなので、実際に乗って走って見たら気持ちよさそうだった。見た目は古いけど、アンティークみたいでカッコよかった。 ・流れ作業だと1人間違えても、他の人が助けてくれるけど、昔のような作業方法だと責任重大だと思った。
教師の感想	<p>話だけではなく、实物を見たりさわったり乗ったりすることもでき、子どもたちにとってはとても興味深いものとなった。講師の山田先生の話も、自分の体験談などを交え、具体的でとても聞きやすかった。今後現在の自動車工場を見学するにあたり、100年前と比較しながら見ることができるとより学習が深まっていくのではないかと思った。</p>